



『学校で学ぶということ』

校長 福田 雅子

4月の初めに満開を迎えた小値賀の桜も、すっかり若葉に変わりつつあります。今年は、新生21名と新転任の職員7名を迎え、生徒49名、職員20名で北松西高校はスタートしました。9日(月)の午前中に始業式、午後から入学式を終え、課題テスト(2・3年生)やオリエンテーションと4月は慌ただしく過ぎていきます。年度当初にあたり今回は、新入生への式辞から一部抜粋してお伝えいたします。

【「一生幸福でいたかったら釣りを覚えなさい」と言われますが、わたくしが前回こ小値賀に住んでいた時、釣りをして休日を過ごしたことがありました。小値賀の優しい魚たちが、素人の私の竿にも来てくれたことが懐かしく思い出されます。そんな私が好きな諺の一つに次のような諺があります。「人に授けるに魚を以ってするは、漁を以ってするに如かず」言い換えると、「魚を与えるのではなく、魚の釣り方を教えなさい」というものです。解釈はいくつかあるようですが、「若者に魚を与えると一日生き延びることができる。しかし若者に魚の釣り方を教れば生涯食べていくことができる」ということです。これは、釣りを例えに、学校教育の意義を示しています。なぜ皆さんは義務教育を終えて高校で学ぶのか、学校で教育を受けるということはどういうことなのかを教えてください。

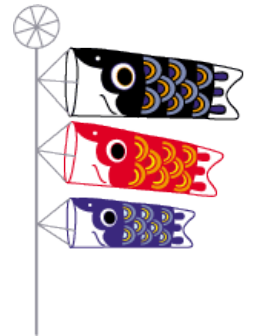
高校では、これまで以上に広くそして深い知識を習得するために学びを進めていきます。授業はもちろんですが、学校行事や部活動を通してより高い技術を身に付けることも目標とします。ただ学校は単に「知識や正解を覚える場」ではありません。知識を使う練習をし、探求をする場です。そして、その繰り返しを通して自分自身で学ぶ力を身に付ける、つまり生涯空腹になっても、自らの力で魚を捕まえて食べることができる、社会で自立できる為の力を付けるのです。私たち北松西高校の教師は教えることの専門家として、時には厳しく、そして何度も繰り返し皆さんを指導していきます。それは何より、皆さんが社会で自立することを願ってのことだからなのです。いつもと違う状況でいつもと同じことが通じないときに、自分で考え対処できる力を身に付けてほしいと願っているからです。

そこで新入生の皆さんに、高校で学ぶ上で次の二点をお話ししたいと思います。一つは一人で考えることをおろそかにしないということです。学校での授業や部活動では、体験や協同する中から学んでいくことも多くありますが、一人で勉強する時間、自分で工夫しながら一人で学ぶ習慣はとても大切です。一人での練習に時間をかけ、是非その習慣を身に付けてほしいと思います。二点目は、粘り強さです。この粘り強さというのは、長く続けられる「根気」と、失敗してもあきらめない「打たれ強さ」の両方を意味しています。毎日、同じような数学の計算問題、英単語や熟語の勉強、部活動では基礎練習の繰り返しというときもあるでしょう。しかし、同じことを日々新しい視点でずっと続けられる心、そしてその時に、躓いてもあきらめないで乗り越える心を育ててほしいと思います。難しいことをすぐあきらめるのではなく、同じことを繰り返すことに飽きたりせず、粘り強くやり抜く力を身に付けてください。】

<追記>：二年ぶりに小値賀に戻って参りました。前回お世話になった保護者の皆様、地域の皆様、お元気でいらっしゃいましたか？高校の様々な学習や活動の場面で、またお目にかかれるのを楽しみにしております。今後とも北松西高校をどうぞよろしく願い申し上げます。

5月の行事予定

日	曜	行事予定
8日	火	考查時間割発表、朝学タイム開始、避難訓練、歯科検診
10日	木	生徒総会
13日	日	P T A総会
14日	月	代休 (5/13)
15日	火	中間考查 (~16日)
18日	金	野球部 NHK 杯地区予選 (~27日)
19日	土	陸上部県選手権 (~21日)
21日	月	高校総体前短縮日課 (~25日)
26日	土	県高校総文祭 (吹奏楽~27日)
28日	月	代休 (6/2)
29日	火	高校総体壮行式、耳鼻科検診
31日	木	生徒会役員選挙告示、主権者教育



入学式

春の日差しが降り注ぐ中、本校体育館にて入学式が行われました。国歌斉唱の後、新入生21名が福田校長から入学を許可されました。校長式辞においては、「1人で考えることを疎かにすることなく、自分で考え対処する力をつけるために、粘り強く頑張ってください。」と言葉をいただきました。新入生代表宣誓では川口みさとさんが「感謝の気持ちを忘れず、自分の持っている力を更に高めることができるように頑張ります。」と宣誓を行いました。また在校生代表の北村仁くんが「このメンバーで新たな伝統をつくりたいと思っているので、北松西高生の1人として自分にできることを考え実行してください。」と歓迎のことばを贈りました。



呼名される新入生



新入生代表挨拶



在校生代表歓迎の言葉



式場を後にする新入生

入学式緊張しました。これから北松西高生として文武両道しっかり頑張っていきます。(1年男子)

委員任命式

4月19日（木）に委員任命式が実施されました。

最初に各クラス HR 委員、各種専門委員会委員長の発表および任命、次に各委員長が各委員会の仕事内容、前期活動計画の発表をしました。

各 HR 委員と各種専門委員会委員長は以下のとおりです。

	HR 委員	各種専門委員会	委員長	副委員長	書記
1年1組	北村和紀	HR 委員	神田瑤江	博多屋颯汰	北村和紀
	永田和人	体育委員	近藤優誠	藤屋凜太郎	小崎結希
2年1組	藤松義匡	文化委員	牧尾元暉	永田彩香	升水遥平
	村田康成	保健美化委員	坂井星香	橋本大輝	永田宏紀
3年1組	博多屋颯汰	風紀委員	松永光希	護山義孝	竹本明日香
	神田瑤江	図書委員	魚屋諒大	門脇梢平	福田匡洋

新転任の先生方

新転任の先生方を紹介いたします。（氏名：敬称略、教科等、前任校）

福田 雅子		二年ぶりに戻って参りました。港に出迎えてくれた生徒たちは、やはり引越しの精鋭ばかりで、さっそく網戸の張替えなどもしてもらって大助かりでした！先輩たちがそうだったように、生徒の皆さんとまた一緒に頑張ります。保護者の皆様、地域の皆様どうぞよろしくお願いいたします。
校長		
西彼杵高校		
森 武敏		北松西高にやっと勤務ができて嬉しく思っています。生徒数が少ないですが、いろいろな場面で団結力を実感しております。学校のリズムに早く慣れて頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
理科		
鳴滝高校		
上戸 春奈		初めて小値賀を訪れたとき、美しい海と心地よい風に迎えられとても感動しました。豊かな自然の中で過ごしてこられた小値賀の皆さんの温かさに触れながら、早く皆さんのお役に立てるよう努力します。よろしくお願いいたします。
国語		
長崎西高校		

永尾 幸次郎



理科

壱岐高校

対馬出身で壱岐から来ました。部活は野球部担当です。学習指導や部活動指導など、微力ですが小値賀のために何事も全力で頑張ります。チーム小値賀として共に成長していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

草野 直人



芸術（音楽）

佐世保特支
北松分教室

小値賀は、豊かな自然と温かい地域の方々にかこまれて、とても素敵な島だなと感じております。小値賀の子供たちのために何か一つでもできるように、日々邁進いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

宮本 あずさ



家庭科

五島海陽高校

小値賀の美しい景色を見たり、様々な地域の行事に参加するのを楽しみにしております。生徒はもちろん島民の皆様とも積極的に関わり成長していきたいです。精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

大辻 昂



事務

島原特支

初めまして、事務室の大辻です。私はこちらの学校が2校目でまだまだ経験が浅いですが、体育会系ラグビー部で鍛えた努力と根性で様々な業務にトライしていきたいと思っております。小値賀の皆様にご信頼されるような事務職員を目指して頑張ります。

編集後記 松のひとりごと・・・

2018年度が始まりました。今年度は21名の新生徒、7名の新転任の先生の新しい顔が増えました。新しい仲間が早く北松西高校を好きになれるように、2・3年生の皆さんはそれぞれのいいところや学校のいいところをたくさん見せてください。楽しい学校生活を送れるように見守っていきます。

